



# 一神同体



1.17特別号 令和6年 1月31日発行

## 阪神淡路大震災から29年が経って

1.17集会で視聴した映像にもあったように、震災の被害はとても大きく、大勢の方が亡くなりました。また、心と体に深い傷を負いました。きっと、あんなにも大きな地震が起こるとは誰も想像していなかったことでしょう。

1995年1月17日午前5時46分に、淡路島北部を震源に発生したマグニチュード7.3の巨大な地震は6434人も人の命を奪いました。私達は、この震災を忘れず、次の世代へ伝えていかなければいけません。

「1.17希望の灯り」分灯式に出席するために神戸に行ったときには、「しあわせ運べるように」を弾き語っている人の姿がありました。たくさんの方が、震災を伝えていくために活動されています。私達も何かできることをしていきましょう。



## 1.17集会

昨年までは各教室で行っていましたが、今年は全校生で体育館に集まって行うことができました。「阪神淡路大震災」について学び、今を生きる私たちが、今後どのように生きるべきかを考える時間になりました。支え合う心と明日への希望を胸に全校生で歌った「しあわせ運べるように」が体育館に響き渡りました。



「1.17希望の灯り」分灯式の報告では、希望の灯りをもらいに行っただけで感じたことや、地震への備えについてお話ししました。分灯式が行われた東遊園地には、慰霊と復興のモニュメントなどがあり、震災の悲惨さを語り継いでいました。



## 避難訓練

1.17集会の後、避難訓練を行いました。放送が流れてから、全校生が素早くグラウンドに出ることができました。本当に地震が起きたときも訓練と同じように、落ち着いて行動するようにしましょう。

### 1.17宣言

阪神淡路大震災から29年経った今私達ができることは何か  
震災で何が起きたかを知ること  
そして伝え続けること  
忘れないこと  
何か できることをしていこう  
震災の教訓を伝えていこう  
震災で亡くなった方や  
傷ついた人達の思いを知っていこう  
その先に 私達を作る  
明るい未来があるのだから

2024年1月17日 神吉中学校生徒会

### 編集後記

2回目の発行となる生徒会新聞。新聞制作は、慣れないことも多いですが、皆さんに神吉中学校のことをもっと好きになってもらえるような新聞を目指して頑張っていきたいと思います。1年間、よろしくお願いします！